# 40Cr クロム合金鋼選定の妥当性

- 1. 中国 GB 鋼材 40Cr とJIS鋼材 SCr440 の化学成分
  - 一般に同類の鋼材と見なされている。

表 1 化学成分比較表

+0 +4	鋼材 名称	化学成分規格値(%)								
規格		С	Si	Mn	Р	S	Ni	Cr	Cu	
GB/T3077	40Cr	0.37 ~ 0.44	0.17 ~ 0.37	0.50 ~ 0.80	0.035	0.035	0.30	0.80 ~ 1.10	0.30	
JIS G4053	SCr440	0.38 ~ 0.43	0.15 ~ 0.35	0.60 ~ 0.90	0.030	0.030	0.25	0.90 ~ 1.20	0.30	

## 2. 中国 GB 鋼材 40Cr とJIS鋼材 SCr440 の機械的性質について

表-2 では 40Cr と SCr440 の"標準供試材に熱処理を行った場合に得られる機械的性質"を示す。JIS と GB の該当鋼材の標準熱処理条件は近いため、機械的性質も近い値である。

熱処理条件 機械的性質 標準 試験片 鋼材 焼入れ 焼戻し 引張強度 降伏点 伸び 規格 寸法 名称 加熱温度 加熱温度 (mm)  $(N/mm^2)$  $(N/mm^2)$ ( ) ( ) (%) 850 520 GB/T3077 40Cr 25 980 785 9 水、油冷 油冷 830 ~ 880 520 ~ 620 JIS G4053 Scr440 25 930 785 13 油冷 急冷

表 - 2 標準熱処理条件下の機械的性質

### 3. 定着具入荷品の化学成分分析結果

定着具ソケットの化学成分について、在庫品及び新規入荷品(Invoice No. 080105 ~ 090105)に対する化学成分の検査を鋼材溶解番号毎に実施した。

規格	鋼材	化学成分規格値(%)									
况伯	名称	С	Si	Mn	Р	S	Ni	Cr	Cu		
GB/T3077	40Cr	0.37 ~ 0.44	0.17 ~ 0.37	0.50 ~ 0.80	0.035	0.035	0.30	0.80 ~ 1.10	0.30		
実測平均値		0.415	0.234	0.605	0.009	0.008	0.033	0.960	0.085		
実測値範囲		0.39	0.20	0.56	0.006	0.003	0.02	0.91	0.01		
(11 回の測定結果)		~ 0.44	~ 0.28	~ 0.68	~ 0.012	~ 0.019	~ 0.05	~ 1.02	~ 0.13		

表 3 化学成分分析結果

測定結果により、定着具ソケットの化学成分は、該当 GB 規格を満足している。

#### 4. 原料鋼材に対する化学成分含有量及び非金属介在物の制限

原料の化学成分P·Sの含有量を規制した。「道路橋示方書·同解説」「高力ボルト用鋼材」を参考にし、GB及びJISの規格より厳しい値とした。また、<u>非金属介在物</u>について、JIS G0555「鋼の非金属介在物の顕微鏡試験方法」に則って、使用金属原料を検査し、中国原子力発電所建設用鋼材品質と同レベルである<u>標準図</u>指数とした。

## 5.40Cr 鋼材の焼入性について

JIS G 4053[機械構造用合金鋼鋼材]の1.適用範囲では、"この規格は、熱間圧延、熱間鍛造など、熱間加工によって作られたもので、通常更に鍛造、切削、冷間引抜きなどの加工と焼入・焼戻し、焼きならし、浸炭焼入れなどの熱処理を行い、主として機械構造用に使用される合金鋼鋼材(以下、鋼材という)について規定する"と記載されている。

40CrはJIS G 4053「機械構造用合金鋼鋼材」に属するSCr440 と同様にクロム合金鋼材であることから、 40Crは鍛造、切削、焼入・焼戻し、焼きならし、浸炭焼入れなどに適していると言える。

## 6.40Cr 鋼材の焼入性保証深さについて

油冷の場合のSCr440合金鋼の焼入性について、JISの標準機械的性質を確保できる**最大径は45mm**と規定されている。したがって、同等品である 40Cr鋼材は、表面から棒鋼の中心へ**最大 22.5mm深さ**までの焼入性確保が見込める。

## 7. ソケットの焼入性確保について

焼入性保証範囲は**深さ 22.5mm**なので、外面及びテーパーそれぞれ最も肉厚が厚い部位でも、十分到達できる。

## 8.まとめ

40Crクロム合金鋼は、中国で一般的に流通している鋼材で、品質・供給面共に安定している。このことから、中国の定着具メーカーは 40Crを使用し、海外での実績も豊富である。

供給先は、鋼材品質がより安定しているメーカーに限定している。以上のことから、40Cr選定に関し、問題ないと判断した。